

有限会社紀州高田果園 × 和歌山県

有限会社紀州高田果園は、自社の倉庫・施設等の建築および改修にあたり、構造や内外装に紀州材を積極的に活用することにより、2050年カーボンニュートラルの実現に貢献することを目的として和歌山県と協定を締結しました。

和歌山県木材利用拡大に向けた建築物木材利用促進協定



(右) 有限会社紀州高田果園 高田智史社長
(左) 和歌山県日高振興局農林水産振興部 赤津民芳部長

➤ 有限会社紀州高田果園の木材利用の促進に関する構想

自社の倉庫・施設等の建築および改修にあたり、構造や内外装に紀州材を積極的に活用することにより、2050年カーボンニュートラルの実現に取り組んでいく。

➤ 有限会社紀州高田果園の構想の達成に向けた取組の内容

- ・ 新規倉庫・施設等の建築および改修時には、構造や内外装に紀州材を積極的に活用
- ・ 関係者等に対し、紀州材利用の意義等について積極的に情報発信
- ・ 紀州材利用を通じた環境配慮型の梅産業化を進め、世界農業遺産地域の継承を図る

➤ 構想の達成のための和歌山県による支援

- ・ 助言や活用可能な補助事業等を情報提供
- ・ 本協定に基づく取組を優良事例として積極的に広報

協定締結日：令和6年7月10日

有効期間：協定締結日から令和11年3月末まで

対象区域：和歌山県